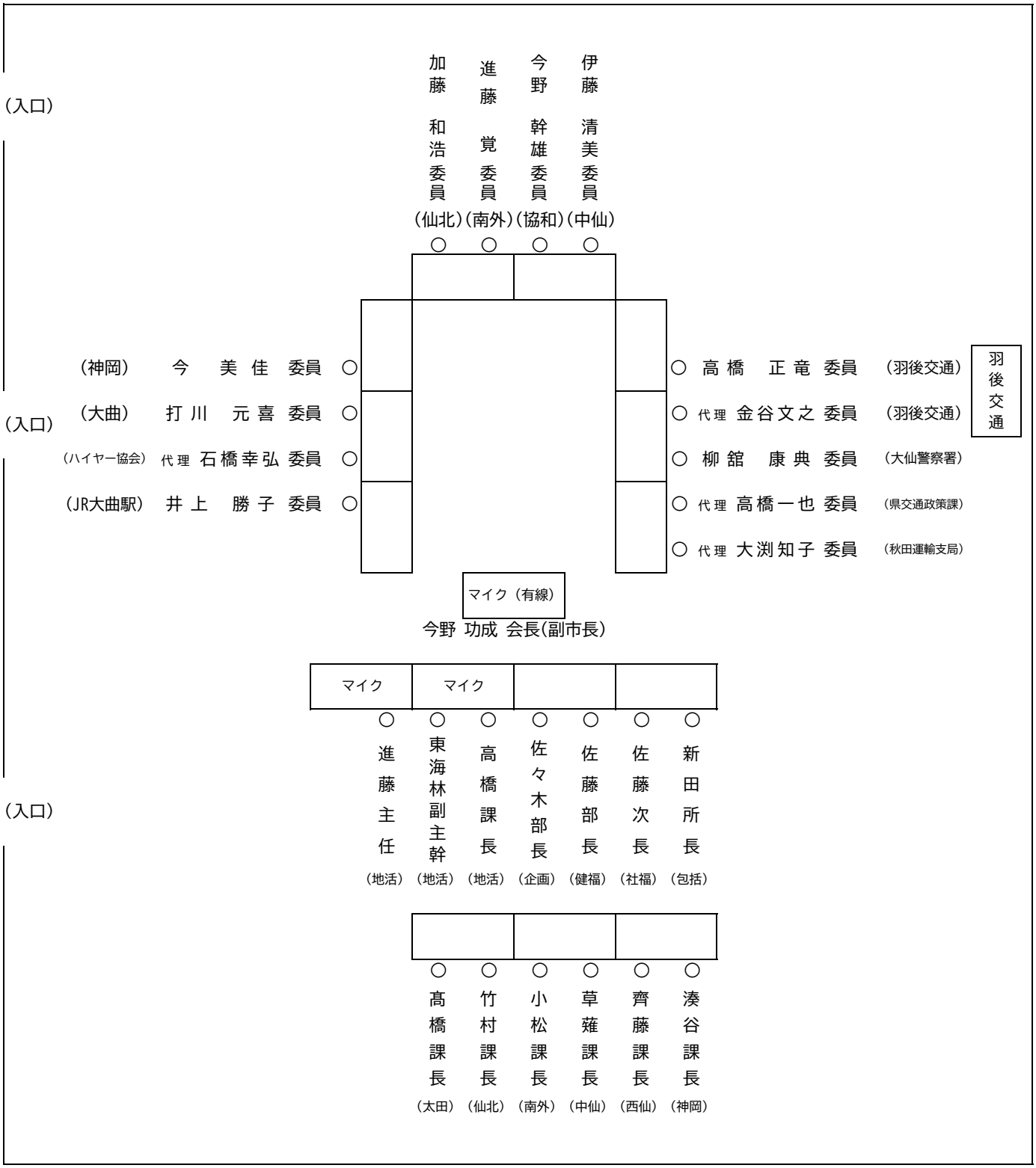
配布資料一覧

・配席図（当日配布）
・委員名簿
・出席者名簿
・次第
・資料1　コミュニティバス南外線の乗降場所の追加について
・資料2　令和8年度「大仙市バスの日」の実績報告について
・資料3　太田地域乗合タクシーの実証運行について
・資料4　第5期交通計画の進捗状況と今後の検討事項について
・資料5　交通助成券「のりのりきっぷ」の電子化構想（案）について

第５８回大仙市地域公共交通活性化再生協議会
（兼第６１回大仙市地域公共交通会議）　　配席図

日時：令和８年１０月２９日（木）
午前１０時
場所：はなび・アム２階　大研修室



令和８年度　大仙市地域公共交通活性化再生協議会　名簿

○構成員

団体名	所属名	職名	氏名	備考
東北運輸局秋田運輸支局	企画調整担当	首席運輸企画専門官	大友　泰祐	
東北地方整備局湯沢河川国道事務所	調査課	課長	新田　慎也	
秋田県観光文化スポーツ部	交通政策課	地域交通対策監	山平　路春	
秋田県仙北地域振興局	建設部	次長	佐々木　順一	
秋田県警大仙警察署	交通課	課長	柳舘　康典	
東日本旅客鉄道株式会社	大曲駅	駅長	井上　勝子	
羽後交通株式会社		取締役社長	齋藤　善一	
秋田県ハイヤー協会	大曲仙北支部	支部長	青山　忠雄	監査委員
秋田県交通運輸産業労働組合協議会	羽後交通労働組合	書記長	高橋　正竜	
社会福祉法人大仙市社会福祉協議会		会長	佐藤　力	副会長
利用者代表及び住民代表	大曲地域協議会	委員	打川　元喜	
利用者代表及び住民代表	神岡地域協議会	委員	今　美佳	
利用者代表及び住民代表	西仙北地域協議会	委員	齋藤　法	
利用者代表及び住民代表	中仙地域協議会	委員	伊藤　清美	
利用者代表及び住民代表	協和地域協議会	委員	今野　幹雄	
利用者代表及び住民代表	南外地域協議会	委員	進藤　覚	
利用者代表及び住民代表	仙北地域協議会	委員	加藤　和浩	監査委員
利用者代表及び住民代表	太田地域協議会	副会長	小柳　悟	
大仙市		副市長	今野　功成	会長

○事務局

団体名	所属名	職名	氏名	備考
大仙市	企画部	部長	佐々木　英樹	
	健康福祉部	部長	佐藤　和博	
	健康福祉部社会福祉課	次長兼課長	佐藤　直文	
	健康福祉部高齢者包括支援センター	所長	新田　雅昭	
	神岡支所市民サービス課	課長	湊谷　あゆみ	
	西仙北支所市民サービス課	課長	齊藤　良子	
	中仙支所市民サービス課	課長	草薙　琢哉	
	協和支所市民サービス課	課長	佐川　亜希子	
	南外支所市民サービス課	課長	小松　亮	
	仙北支所市民サービス課	課長	竹村　智子	
	太田支所市民サービス課	課長	髙橋　正人	
	企画部地域活動応援課	課長	高橋　靖弘	
		副主幹	東海林　亜紀奈	
		主任	進藤　尚人	

第５８回大仙市地域公共交通活性化再生協議会　出席者名簿

令和８年１０月２９日（木）

午前１０時００分

団体名	所属名	職名	氏名	備考
東北運輸局秋田運輸支局	輸送・監査担当	首席運輸企画専門官	大渕　知子	代理出席
東北地方整備局湯沢河川国道事務所	調査課	課長	新田　慎也	欠席
秋田県観光文化スポーツ部	交通政策課	シニアエキスパート	高橋　一也	代理出席
秋田県仙北地域振興局	建設部	次長	佐々木　順一	欠席
秋田県警大仙警察署	交通課	課長	柳舘　康典	
東日本旅客鉄道株式会社	大曲駅	駅長	井上　勝子	
羽後交通株式会社		取締役営業担当部長	金谷　文之	代理出席 随行：大曲営業所長　伊東裕吾
秋田県ハイヤー協会	大曲仙北支部	副支部長	石橋　幸弘	代理出席
秋田県交通運輸産業労働組合協議会	羽後交通労働組合	書記長	高橋　正竜	
社会福祉法人大仙市社会福祉協議会		会長	佐藤　力	欠席
利用者代表及び住民代表	大曲地域協議会	委員	打川　元喜	
利用者代表及び住民代表	神岡地域協議会	委員	今　美佳	
利用者代表及び住民代表	西仙北地域協議会	委員	齋藤　法	欠席
利用者代表及び住民代表	中仙地域協議会	委員	伊藤　清美	
利用者代表及び住民代表	協和地域協議会	委員	今野　幹雄	
利用者代表及び住民代表	南外地域協議会	委員	進藤　覚	
利用者代表及び住民代表	仙北地域協議会	委員	加藤　和浩	
利用者代表及び住民代表	太田地域協議会	副会長	小柳　悟	欠席
大仙市		副市長	今野　功成	

○事務局

団体名	所属名	職名	氏名	備考
大仙市	企画部	部長	佐々木　英樹	
	健康福祉部	部長	佐藤　和博	
	健康福祉部社会福祉課	次長兼課長	佐藤　直文	
	健康福祉部高齢者包括支援センター	所長	新田　雅昭	
	神岡支所市民サービス課	課長	湊谷　あゆみ	
	西仙北支所市民サービス課	課長	齊藤　良子	
	中仙支所市民サービス課	課長	草薙　琢哉	
	協和支所市民サービス課	課長	佐川　亜希子	欠席
	南外支所市民サービス課	課長	小松　亮	
	仙北支所市民サービス課	課長	竹村　智子	
	太田支所市民サービス課	課長	髙橋　正人	
	企画部地域活動応援課	課長	高橋　靖弘	
		副主幹	東海林　亜紀奈	
		主任	進藤　尚人	

第58回大仙市地域公共交通活性化再生協議会
（兼第61回大仙市地域公共交通会議）

日　時　令和8年10月29日（木）　午前10時00分
場　所　はなび・アム　2階大研修室

次　第

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 協議案件
（1）コミュニティバス南外線の乗降場所の追加について …… 資料1

4. 報告案件
（1）令和8年度「大仙市バスの日」の実績報告について …… 資料2
（2）太田地域乗合タクシーの実証運行について …… 資料3
（3）第5期交通計画の進捗状況と今後の検討事項について …… 資料4

5. その他
（1）交通助成券「のりのりきっぷ」の電子化構想（案）について …… 資料5

6. 閉会

資料１

コミュニティバス南外線の乗降場所の追加について

令和8年10月

1．経緯

コミュニティバス南外線について、利用者から乗降場所追加の要望があった。

これを受け、当該要望箇所について現地確認を行い、乗降場所の設置が可能であり、利用者の利便性向上が見込まれることから、令和8年12月1日より乗降場所を追加するもの。

2．内容

〇乗降場所の追加

コミュニティバス南外線において、乗降場所「本郷会館前」を追加する。

なお、乗降場所の追加に伴う運行経路の変更はない。

※路線図については2ページ参照。
※乗降場所位置の詳細図については3ページ参照。
※時刻表については4～5ページ参照。

3．今後のスケジュール（案）

協議会後　秋田運輸支局への届出手続

11月～　利用者への周知、時刻表等の更新

12月～　変更後の運行内容による運行開始

大仙市コミュニティバス
南外線

R8.12.1～

愛宕下～岩倉温泉 間　フリー乗降区間

1. 大曲バスターミナル
2. 白金町
3. 大曲中学校前
4. 佐野町
5. 花館上丁
6. 花館小学校前
7. 柳町
8. 下柳町
9. 間倉
10. 館ノ越
11. 神岡小学校前
12. 神宮寺駅前角
13. 平和中学校前
14. かみおか温泉
15. **本郷会館前**
16. 神岡郵便局前
17. 屋敷南
18. 愛宕下
19. 平形
20. 木直上
21. 木直
22. 坊田
23. ＪＡ南外支店前
24. 小出
25. 高野
26. 南外中学校前
27. 赤平
28. 落合橋
29. 南外支所前
30. 金屋
31. 湯の神温泉
32. 松木田
33. 岩倉温泉

北海道地図株式会社

0.0　0.5　1.0　1.5　2.0 km

1:40000

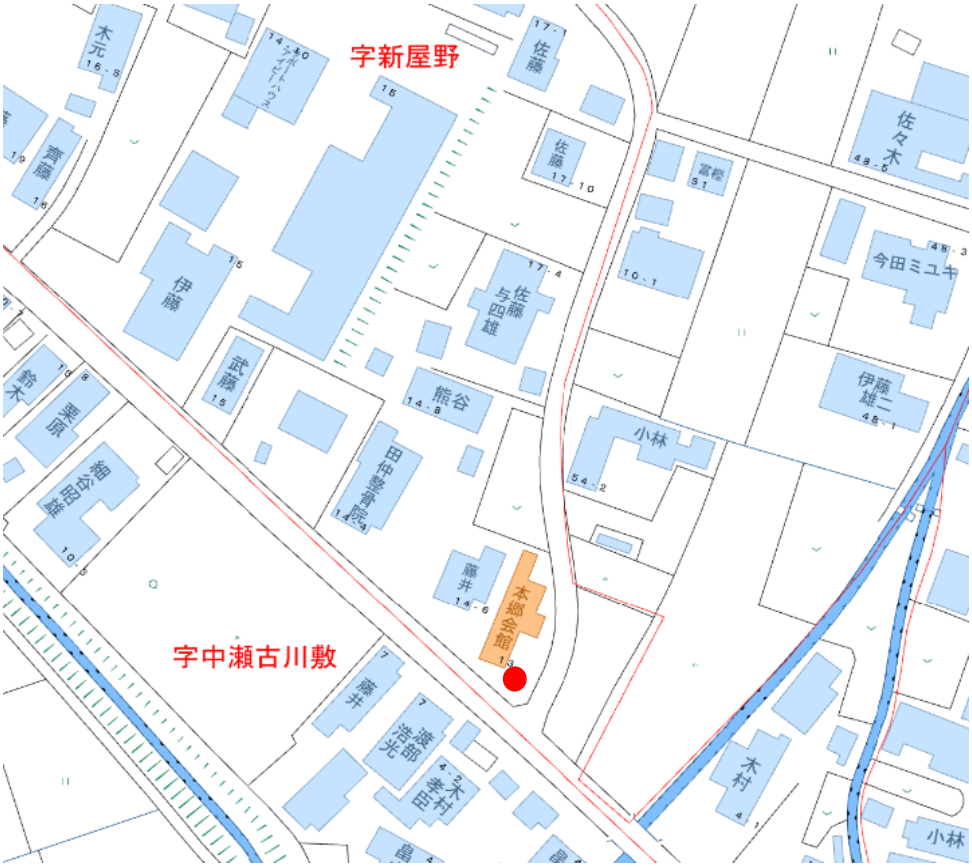
「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の５万分の１地形図及び２万５千分の１地形図を使用したものである。（承認番号　平 15 総使、第 498-101 号）」

大仙市コミュニティバス　　地域名：　神岡

運行路線（系統）　名称　：　**南外線**　　道路名：　**市道　神宮寺線（1098）**

停　留　所　　番号　：　**15**　　名称　：　**本郷会館前**

住所・地先 大仙市　**神宮寺新屋野１３地先（本郷会館前）**







令和8年12月1日改正

大仙市コミュニティバス南外線　時刻表（案）

【往　路】 大曲バスターミナル～かみおか温泉～南外～岩倉温泉
（愛宕下～岩倉温泉間　フリーバス）

停留所 ●印は、土・日・祝日運休	1便	2便	3便 ●	4便	5便	6便 ●
大曲バスターミナル	7:30	10:00	12:15	14:00	16:40	18:20
白金町	7:30	10:00	12:15	14:00	16:40	18:20
大曲中学校前	7:31	10:01	12:16	14:01	16:41	18:21
佐野町	7:32	10:02	12:17	14:02	16:42	18:22
花館上丁	7:33	10:03	12:18	14:03	16:43	18:23
花館小学校前	7:34	10:04	12:19	14:04	16:44	18:24
柳　町	7:35	10:05	12:20	14:05	16:45	18:25
下柳町	7:35	10:05	12:20	14:05	16:45	18:25
間　倉	7:38	10:08	12:23	14:08	16:48	18:28
館ノ越	7:40	10:10	12:25	14:10	16:49	18:30
神岡小学校前	7:41	10:11	12:26	14:11	16:50	18:31
神宮寺駅前角	7:44	10:14	12:29	14:14	16:53	18:34
平和中学校前	－	10:14	12:29	14:14	16:53	18:34
かみおか温泉	－	10:16	12:31	14:16	16:55	18:36
本郷会館前	－	10:16	12:31	14:16	16:55	18:36
神岡郵便局前	7:44	10:16	12:31	14:16	16:56	18:36
屋敷南	7:44	10:17	12:32	14:17	16:57	18:37
愛宕下	7:44	10:17	12:32	14:17	16:58	18:37
平　形	7:45	10:18	12:33	14:18	17:00	18:38
木直上	7:46	10:19	12:34	14:19	17:02	18:39
木　直	7:47	10:20	12:35	14:20	17:03	18:40
坊　田	7:48	10:21	12:36	14:21	17:04	18:41
（JA南外支店前）	7:49	10:22	12:37	14:22	17:05	18:42
小　出	7:50	10:23	12:38	14:23	17:06	18:43
高　野	7:51	10:24	12:39	14:24	17:07	18:44
（南外中学校前）	7:52	10:25	12:40	14:25	17:08	18:45
赤　平	7:53	10:26	12:41	14:26	17:09	18:46
（落合橋）	7:54	10:27	12:42	14:27	17:10	18:47
南外支所前	7:57	10:31	12:46	14:31	17:14	18:51
金　屋	7:58	10:32	12:47	14:32	17:15	18:52
湯ノ神温泉	7:59	10:33	12:48	14:33	17:16	18:53
松木田	8:00	10:34	12:49	14:34	17:17	18:54
岩倉温泉	8:03	10:37	12:52	14:37	17:20	18:57

※お盆期間（8月11日～15日）と年末年始（12月29日～1月3日）は、各路線ともに
「日曜祝日ダイヤ」での運行となりますのでご注意ください。

令和8年12月1日改正

大仙市コミュニティバス南外線　時刻表（案）

【復　路】 岩倉温泉～南外～かみおか温泉～大曲バスターミナル
（愛宕下～岩倉温泉間　フリーバス）

停留所 ●印は、土・日・祝日運休	1便 ●	2便	3便	4便 ●	5便	6便
岩倉温泉	6:50	8:20	10:50	13:10	14:50	17:30
松木田	6:50	8:20	10:50	13:10	14:50	17:30
湯ノ神温泉	6:50	8:20	10:50	13:10	14:50	17:30
金　屋	6:55	8:25	10:55	13:15	14:55	17:35
南外支所前	6:56	8:26	10:56	13:16	14:56	17:36
（落合橋）	6:56	8:26	10:56	13:16	14:56	17:36
赤　平	6:57	8:27	10:57	13:17	14:57	17:37
（南外中学校前）	6:58	8:28	10:58	13:18	14:58	17:38
高　野	6:59	8:29	10:59	13:19	14:59	17:39
小　出	7:00	8:30	11:00	13:20	15:00	17:40
（JA南外支店前）	7:01	8:31	11:01	13:21	15:01	17:41
坊　田	7:02	8:32	11:02	13:22	15:02	17:42
木　直	7:03	8:32	11:02	13:22	15:02	17:43
木直上	7:04	8:33	11:03	13:23	15:03	17:44
平　形	7:06	8:34	11:04	13:24	15:04	17:46
愛宕下	7:08	8:35	11:05	13:25	15:05	17:48
屋敷南	7:09	8:36	11:06	13:26	15:06	17:49
神岡郵便局前	7:10	8:37	11:07	13:27	15:07	17:50
本郷会館前	－	8:38	11:08	13:28	15:08	17:51
かみおか温泉	－	8:41	11:11	13:31	15:11	17:55
平和中学校前	－	8:41	11:11	13:31	15:11	17:55
神宮寺駅前角	7:12	8:43	11:13	13:33	15:13	17:57
神岡小学校前	7:12	8:43	11:13	13:33	15:13	17:57
館ノ越	7:12	8:43	11:13	13:33	15:13	17:57
間　倉	7:13	8:45	11:15	13:35	15:15	17:58
下柳町	7:16	8:48	11:18	13:38	15:18	18:01
柳　町	7:16	8:48	11:18	13:38	15:18	18:01
花館小学校前	7:17	8:49	11:19	13:39	15:19	18:02
花館上丁	7:18	8:50	11:20	13:40	15:20	18:03
佐野町	7:19	8:51	11:21	13:41	15:21	18:04
大曲中学校前	7:20	8:52	11:22	13:42	15:22	18:05
白金町	7:21	8:53	11:23	13:43	15:23	18:06
大曲バスターミナル	7:25	8:57	11:27	13:47	15:27	18:10

※お盆期間（8月11日～15日）と年末年始（12月29日～1月3日）は、各路線ともに
「日曜祝日ダイヤ」での運行となりますのでご注意ください。

資料2

令和8年度「大仙市バスの日」の実績報告について

1. 目的

大仙市循環バス及びコミュニティバスについて、市内開催のイベントと連携し、利用料金の無料日を設定することで、これらの公共交通をPRするとともに、普段バスを利用しない市民が利用するきっかけを創出し、公共交通の魅力の向上と利用促進を図る。

2. 主催

大仙市及び大仙市地域公共交通活性化再生協議会

3. 実施期間

令和8年10月17日(土)、10月18日(日)
※「大仙市秋の稔りフェア」の開催に併せて実施。

4. 内容

実施期間において、大仙市循環バス及びコミュニティバスの利用料金を無料とする。

5. 対象路線及び利用料金

◎大仙市循環バス(つつどんルート、はなちゃんルート)
【通常料金】200円 → 【期間料金】無料
◎大仙市コミュニティバス(長信田線、杉山田線、南外線)
【通常料金】200円～700円 → 【期間料金】無料

6. 実績

【令和8年度】

1日目(10月17日) (人、円)

路線	乗車人数	収入見込額
循環バス	104	20,800
長信田線	20	7,400
杉山田線	23	7,600
南外線	49	19,200
合計	196	55,000

2日目(10月18日)

路線	乗車人数	収入見込額
循環バス	112	22,400
長信田線	14	5,400
杉山田線	26	10,500
南外線	24	9,400
合計	176	47,700

2日間(合計)

路線	乗車人数	収入見込額
循環バス	**216**	**43,200**
長信田線	**34**	**12,800**
杉山田線	**49**	**18,100**
南外線	**73**	**28,600**
合計	**372**	**102,700**

【令和7年度】

1日目(10月18日) (人、円)

路線	乗車人数	収入見込額
循環バス	78	15,600
長信田線	29	13,900
杉山田線	44	11,600
南外線	30	6,000
合計	181	47,100

2日目(10月19日)

路線	乗車人数	収入見込額
循環バス	114	22,800
長信田線	18	9,200
杉山田線	32	9,400
南外線	38	10,900
合計	202	52,300

2日間(合計)

路線	乗車人数	収入見込額
循環バス	**192**	**38,400**
長信田線	**47**	**23,100**
杉山田線	**76**	**21,000**
南外線	**68**	**16,900**
合計	**383**	**99,400**

【事業評価と今後の方向性】
今年度は2日間とも好天に恵まれ、秋の稔りフェアについては、前日のテレビ告知や当日の現地生中継、トークショーなど、集客につながる要素があった。
一方、バスの日の利用者数は前年度比で11人減となり、ほぼ前年並みとなった。
引き続きイベントと連携した公共交通の利用機会を提供するとともに、路線別の利用動向を把握し、周知方法や継続的な利用促進の取組を検討する。

資料３

太田地域乗合タクシー「Oh！タクシー」実証運行の開始について

太田地域乗合タクシー
Oh!タクシー



太田地域キャラクター「ぼったん」

困りごとの把握から運行計画(素案)へ

「運行を変える」前に、利用実態・交通事業者・住民の声を確認

01

地域特性・利用実態

利用減少・高齢化
停留所までの移動負担
財政負担の増加

→

02

関係者ヒアリング

運転手・車両など
供給側の制約を確認
地域拠点施設の声

→

03

住民ワークショップ

太田地域の魅力と
交通の困りごとを共有

→

04

運行計画(素案)

住民の意見を整理し
運行計画を策定

R7.12.12｜第1回 住民ワークショップ

地域の魅力や、現在の交通で
困っていることを共有

R8.1.25｜第2回 住民ワークショップ

日々の暮らしに必要な交通や
望ましい運行方法を検討

「案を示す」から「一緒に仕上げる」へ

2回の住民ワークショップと住民説明会を経て、10月1日の実証運行へ

6/19

第3回 住民ワークショップ

・実証運行計画の説明
・新しい交通の形をどう広げるか

→

8/26

第4回 住民ワークショップ

愛称とPR方法を考える

→

9/15

住民説明会

運行内容・予約方法等を説明

→

10/1

実証運行開始

新たな乗合タクシー実証運行スタート

開催概要と当日の様子

運行計画を具体的に示し、生活場面に照らして利用可能性や改善点を議論

令和8年6月19日(金)13:30～15:30

会場　太田文化プラザ

参加者　集落代表・民生委員・地域協議会など 14名

主な内容｜4つのテーマ

01 実証運行計画を共有

02 「誰が、どこへ、どう使えるか」について意見交換

03 乗合タクシーの愛称を考える

04 改善点と周知方法を協議









第3回住民ワークショップの様子

具体的に出された住民の声

通院・買い物などの利用場面から、運行時間や予約方法まで幅広い意見を共有

①誰が利用できそうか

・一人暮らしの高齢者
・免許を返納した方
・運転免許を持っていない方
・自家用車がない方や運転ができない方
・外出や移動に家族の送迎が必要な方
・子どもや観光客など、幅広い世代・立場の方

②どこに行くのに利用できそうか

・病院への通院や買い物
・中里温泉などの温泉施設
・郵便局・JA・太田支所などの公共施設や生活関連施設
・友人・親戚宅への訪問や地域の会合・同級会
・学校・クラブ活動への参加や通勤
・冬季のスキー場や観光・レジャー施設

③どう広めていくか

・家族や知人、近所の方への声かけ・利用のおすすめ
・民生委員や老人クラブなどを通じた周知
・チラシ・広報誌・ポスターによる継続的な情報発信
・LINE・SNS・テレビ・ラジオなどを活用したPR
・実際に利用した方の感想や口コミによる利用促進
・地域の会合やイベントを活用したPR・利用体験の機会づくり

④どう支えていくか

・割引日やポイント制度の導入による利用促進
・広告収入などを活用した運行資金の確保
・予約・乗降を体験できるゲームや動画の活用
・利用者への地域特産品（花・ネギなど）のプレゼント
・ボランティアによる利用者への付き添い・乗降支援
・学校行事や地域イベントでの積極的な利用

住民から出た愛称案

地域らしさや親しみやすさを大切に、住民から多様な愛称候補が寄せられた

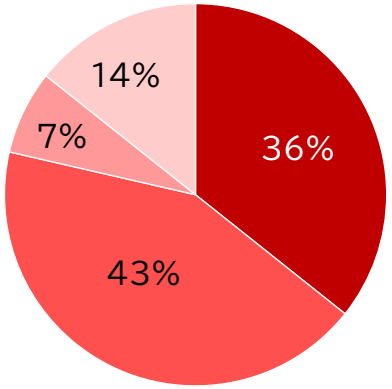
住民から寄せられた乗合タクシーの愛称候補案	
太田ぼったんタクシー	ささら乗合いタクシー
太田タクシー	あいあいタクシー
花のまちタクシー	あいのりタクシー
Oh！タクシー	サイサイタクシー
ささたタクシー	はな丸タクシー
大台タクシー	黄桜タクシー
真木真昼乗り合いタクシー	曲りねぎタクシー
のるべぇ～タクシー	パノラマ乗合いタクシー
もりぼ乗合タクシー	れんげつつじタクシー

実証運行に関するアンケート結果

身近な利用対象者の有無や、実証運行への協力意向について確認

周囲に「使うと良さそうな人」はいるか

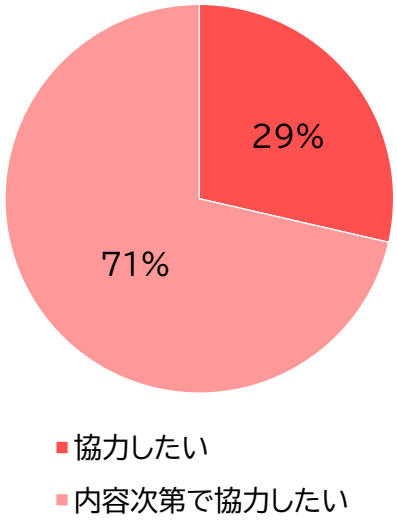
- 参加者の80%以上が、知り合いや近所に乗合タクシー利用に該当する人が何人かいると回答。



問　ご家族、ご近所、お知り合いの中に、この乗合タクシーを使うと良さそうな方はいますか。

今後の実証運行への協力

- 参加者全員が「協力したい」、「内容次第で協力したい」と回答。うち30%近くが、内容に関係なく協力したいと回答。
- 「現時点では協力する予定はない」と回答した人はいなかった。



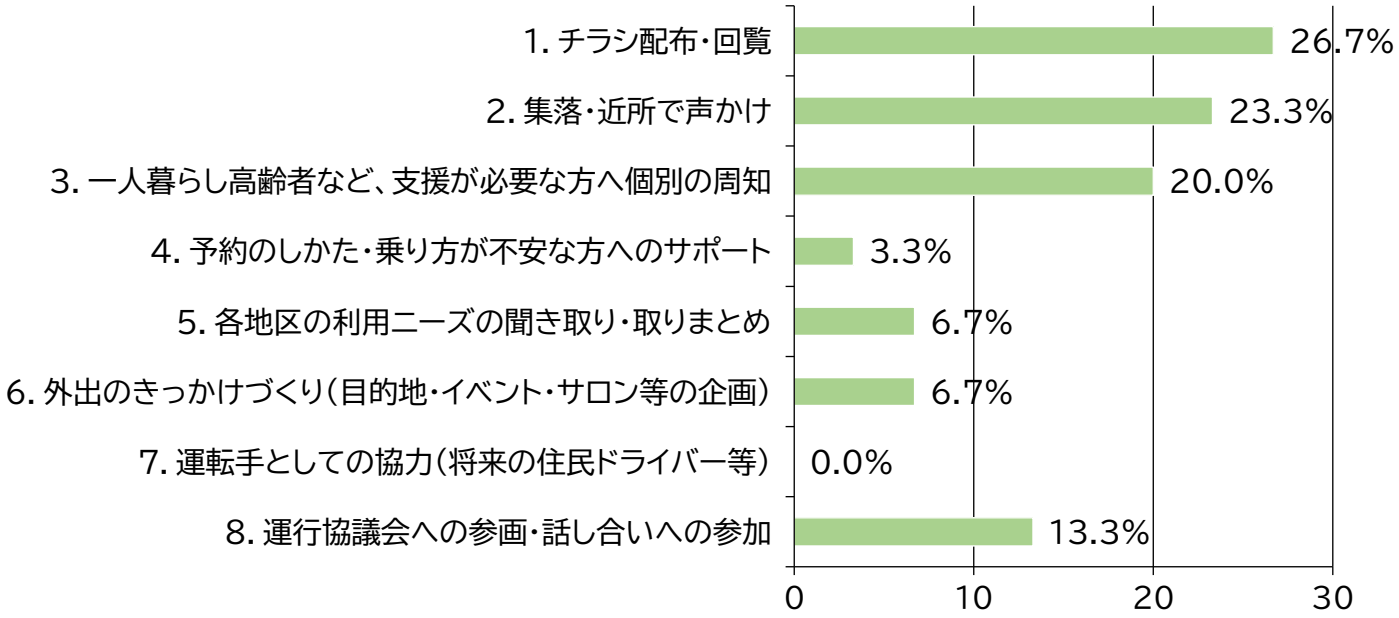
問　今後の実証運行（令和8年10月開始予定）に、自分のできる範囲で協力したいと思いますか。

実証運行に関するアンケート結果

住民が協力できる周知活動や利用支援の内容を把握し、地域での取組につなげる

協力できる内容（複数回答）

- 参加者の20%以上の方が、「チラシの配布、回覧での周知」、「集落・近所での声かけ、誘い合い」、「一人暮らし高齢者など、支援が必要な方への個別の周知」に協力できると回答、続いて、「運行協議会（住民・行政・交通事業者）への参画・話し合いへの参加」13・3%となっている



実証開始に向けた最終段階の意見交換

愛称やPR方法、住民説明会への協力について、実証開始に向けた意見を交換

令和8年8月26日(水) 13:00～15:30

会場　太田文化プラザ

参加者　集落代表・民生委員・地域協議会など　8名

主な内容｜3つのテーマ

01 実証運行計画の確認

02 乗合タクシーの愛称の決定

03 住民説明会について



第4回住民ワークショップの様子

愛称が「Oh！タクシー」に決定！

住民による投票で愛称を決定。

愛称が決まりました！

太田地域乗合タクシー

Oh!タクシー



太田地域キャラクター「ぼったん」

太田（Ohta）の「Oh」＋驚きや喜びの「Oh!」

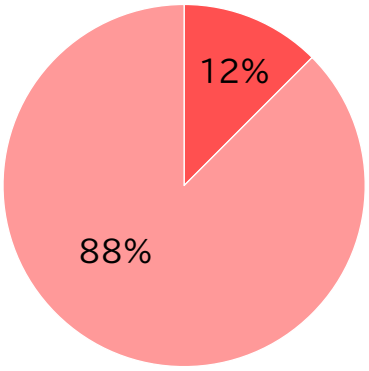
第3回で出された愛称候補をもとに、第4回で住民が投票して決定

実証運行に関するアンケート結果

実証運行計画への理解度と、乗合タクシーの利用意向について確認

実証運行計画の理解度

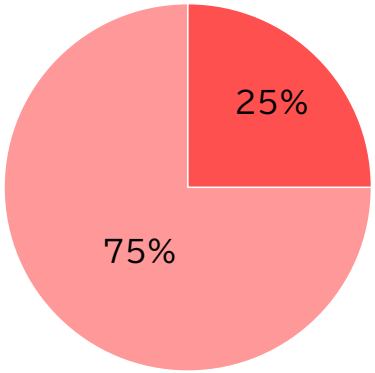
- 参加者全員が、ほぼ理解できたと回答、理解できなかったとする回答は無かった。



問　本日の説明で、令和8年度の乗合タクシー実証運行計画の内容を理解できましたか。

乗合タクシーの利用意向

- 参加者全員が「使ってみたい」意向を示している。
- そのうち、「ぜひ使ってみたい」が25%、「機会があれば使ってみたい」が75%。



問　本日の説明を聞いて、乗合タクシーを実際に使ってみたいと思いましたか。

住民説明会の開催

実証運行開始に先立ち、運行内容や利用方法を住民に説明

令和8年9月15日(水) 13:00～15:00

会場　太田文化プラザ

参加者　地域住民など　21名

主な説明内容

01 再編の経緯

交通の課題と住民ワークショップを踏まえた見直し

02 新しい運行内容

ドアツードア型・自由運行、長信田線との乗継、運賃

03 登録・予約・利用方法

事前登録、電話・アプリ予約、乗車までの流れ



住民説明会の様子

説明後に質疑応答を行い、運行開始に向けて利用方法等を周知

10月1日 実証運行開始｜太田地域乗合タクシー「Oh！タクシー」

住民の声を反映した新しい運行方式を、6か月間の実証で検証



実証運行初日の様子

太田地域キャラクター「ぼったん」

太田地域乗合タクシー
Oh!タクシー

令和8年10月1日　実証運行スタート

これまで

- 停留所で乗降
- 目的地が限定
- 運行曜日・便が限定
- 電話予約
- 利用ごとの運賃
- 1便あたりの運行経費

Oh！タクシー

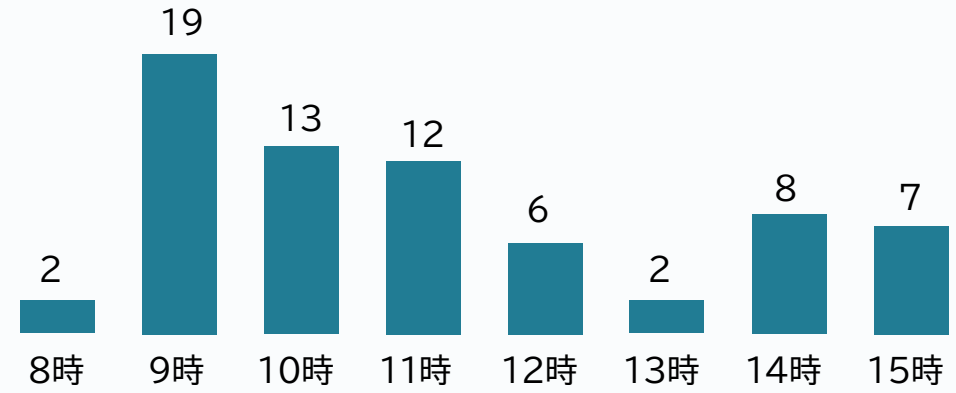
- 自宅付近から乗降できるドアツードア型
- コミュニティバスとの乗り継ぎが可能な直行便・帰宅便
- 希望時間・目的地に合わせた自由運行
- 電話＋ウェブ予約（市公式LINEから遷移可能）
- 1回／1日／月定額から選べる運賃
- 1日あたりの運行経費

運行開始後の利用状況｜10月27日時点

10月1日からの実証運行について、予約方法・運行便・利用時間帯の状況を整理

利用人数	自由運行便	定額利用券購入者	会員登録者数	うち新規登録者
69人	64人	3人	144人	28人
電話予約69人	固定ダイヤ便5人	購入実績	登録者総数	新たな登録

時間帯別の利用人数



予約方法・便種別

電話予約　69件(100%)

スマホ予約　0件

自由運行　64件

固定ダイヤ　5件

10月27日時点の利用は69人で、電話予約が全件を占める。利用は9～11時台が多くなっている。
再編前の令和8年9月の1か月間の利用者数が22人であることに対し、10月は27日時点で69人となり、利用者が増加している。また、新規会員登録者も28人増加するなど、利用の広がりが見られる。

実証運行で確認すること｜「使われる交通」になっているかを検証

運行開始をゴールとせず、利用実績と住民の評価を次の見直しにつなげる

利用	利便性	接続	運行効率	地域の声
新規登録者数・利用者数・利用頻度・利用時間帯	ドアツードア運行・自由運行・予約のしやすさ・運賃への評価・満足度	長信田線への乗継・長信田線の利用状況・大曲方面への移動	乗合の発生状況・車両・運転手の稼働運行経費	住民の声・周知効果・サポーターの関わり

実証運行 → 評価・検証 → 次年度の見直し

実証結果を踏まえ、今後の運行体制を検討するとともに、他地域への展開可能性も検討

第5期交通計画　進捗状況と今後の検討事項

資料４

大仙市地域公共交通計画（第5期交通計画）（令和8～12年度）｜令和8年10月時点

第5期交通計画に位置付けた各施策について、令和8年10月時点の主な取組状況を報告するとともに、今後の検討事項を整理したものです。

基本目標1　持続可能な地域公共交通ネットワークの形成

具体事業	令和8年度の進捗状況	課題・要望と今後の検討事項
① 都市間連携軸・地域間連携軸（地域間幹線系統）・地域間幹線軸の維持	• 市町間を運行する路線バスについて、県補助金の申請に向け、運行実績や利用状況を確認している。	• 利用状況を踏まえ、羽後交通や教育委員会と路線の維持について協議する。 • 協和地域の船岡・淀川・峰吉川・稲沢線では、通学・一般利用ともに減少しており、今後の運行のあり方を検討する。
② 地域間・地域内交通の再編	• 10月1日から太田地域で新たな乗合タクシー「Oh！タクシー」の実証運行を開始した。併せてコミュニティバス長信田線の運行区間を見直し、乗継を含めた効率的な移動手段の確保に向けて検証を進めている。	• 大曲地域の一部路線では利用者の固定化が課題であり、チラシや広報紙等による利用促進を検討する。 • 神岡地域の宇留井谷地地区では、刈和野方面への乗合タクシーの運行要望がある。 • 西仙北地域、南外地域では、市の職員・会計年度任用職員による市民バスの運行を継続している。 • 中仙地域の清水地区の交通空白地区では、移動ニーズや担い手の状況を踏まえ、既存交通の活用などを検討する。 • 協和地域の船沢線では、利用者の減少が課題となっている。 • 仙北地域では、午後便の設定や自宅付近や仙北支所での乗降要望を踏まえ、運行内容の見直しを検討する。
③ 循環バスの利用促進と中心市街地の活性化	• 秋の稔りフェアに合わせ、「大仙市バスの日」として運賃無料の取組を実施し、利用促進を図った。 • 循環バスの利用者は、年々増加傾向にある。	• 鉄道との接続や大曲駅東口の乗降場所について改善要望があり、利用状況を踏まえ、ルートやダイヤ等の見直しを検討する。
④ 地域公共交通と一体的なまちづくりの推進	• 交通とまちづくりを一体的に進める具体的な事業については、現時点で未着手となっている。	• 公共施設や生活拠点への移動手段の確保に向け、関係部署と連携しまちづくりと一体となった交通施策を検討する。 • 学校再編に合わせた公共交通の整備について、関係部署との協議を進める。

基本目標2　誰もが安心して利用できる交通環境の整備

具体事業	令和8年度の進捗状況	課題・要望と今後の検討事項
① 乗り継ぎ拠点の接続性向上と利用しやすい移動環境の整備	• 太田地域で乗合タクシーとコミュニティバス長信田線の接続を開始し、地域内の移動と大曲方面への移動を組み合わせた運行に見直した。	• 太田地域での乗継状況を検証するとともに、待合環境などの整備も検討する。
② 名称・仕組み・料金体系・利用方法の再整理と公平性の確保	• 1日乗り放題や月定額乗り放題の料金プランを導入した。	• 新たな料金体系や利用方法を検証し、必要な改善を検討する。併せて、他地域でも利用者ニーズに応じた利用方法を検討する。
③ 情報提供の充実と周知強化	• 市ホームページの整備を実施した。	• ホームページの更新やチラシ・広報紙等を活用した周知を進める。 • 公共交通の利用方法が分かりやすいパンフレット等の作成を検討する。
④ 高齢者・免許返納者支援制度の利便性向上	• 高齢者等を対象とする交通助成制度「のりのりきっぷ」について、電子化を想定した申請・利用・精算方法等の運用イメージを検討している。	• 紙券の交付・集計に係る事務負担の軽減と利用者の利便性向上を目指し、高齢者にも分かりやすい電子化の仕組みを検討する。

基本目標3　デジタル技術と協働による新たな交通運営モデルの確立

具体事業	令和8年度の進捗状況	課題・要望と今後の検討事項
① デジタル技術（AI・バスロケーションシステム・キャッシュレス等）の活用	• AIオンデマンド型乗合タクシーの実証運行を開始。	• 予約受付や配車等の課題を検証し、運行改善や他地域への展開を検討する。 • バスの運行位置を確認できるバスロケーションシステム等の活用を検討する。
② 共助による地域公共交通ネットワーク形成の推進と人材育成	• NPO法人南外さいかい市が実施する通院支援事業に対して補助金を交付している。 • 住民ワークショップを開催し、新たな運行内容等について住民とともに検討した。	• 交通空白地区における通院・買物等の移動手段の確保に向け、南外地域の取組も参考にしながら、地域主体の移動支援を検討する。
③ 担い手確保・人材育成の強化	• 市全体で公共交通の運転手の高齢化や減少が進んでおり、将来にわたる運行体制の確保が課題となっている。	• 運転者講習等による担い手の育成に加え、公共ライドシェアや事業者協力型公共ライドシェアの活用を検討する。

交通助成券「のりのりきっぷ」の電子化構想（案）

資料５

大仙市地域公共交通計画（第5期交通計画） 基本目標2／施策④「高齢者・免許返納者支援制度の利便性向上」に関連

制度概要　高齢者・運転免許返納者の移動を支援するため、バス・乗合タクシー等で利用できる交通助成券を交付するもの。 交付額：5，000円

1 現在の運用方法

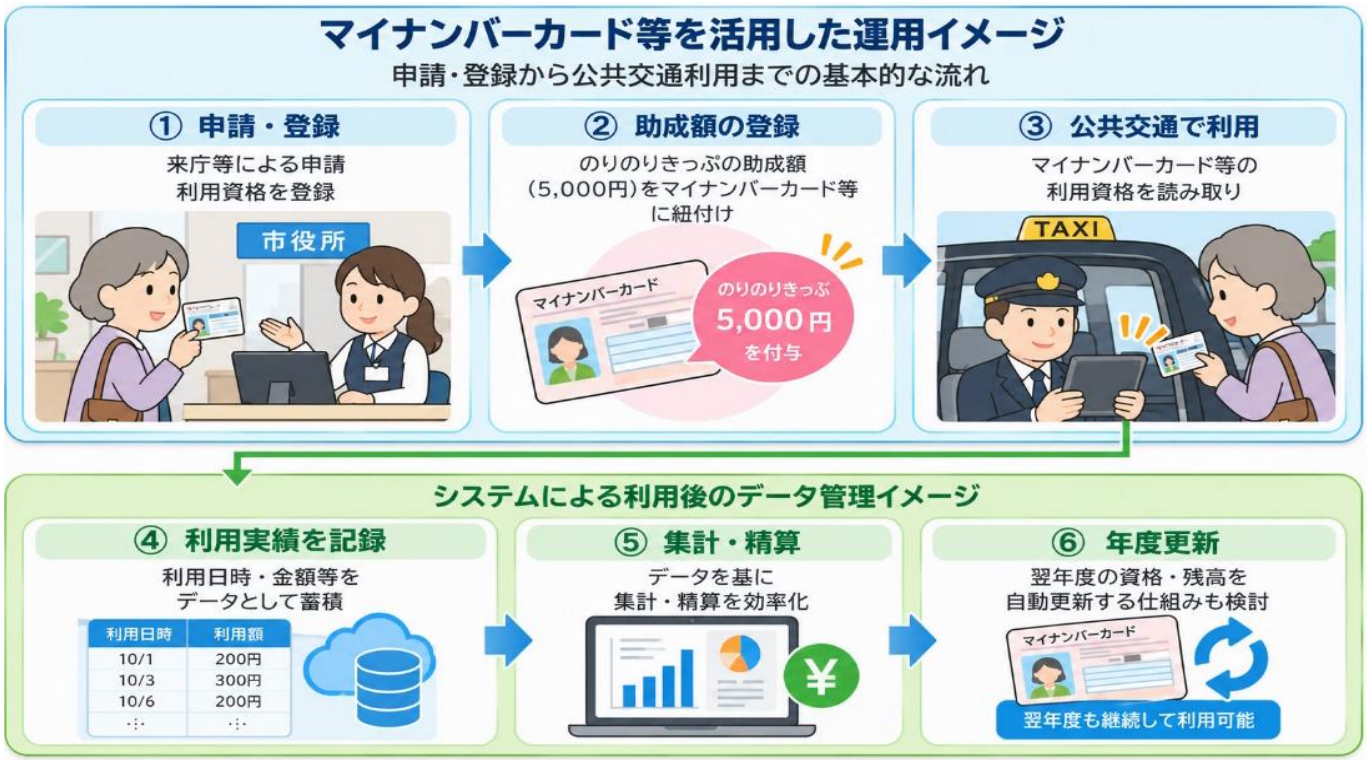
利用まで：申請 → 台帳入力 → 封詰め → 郵送 → 利用

利用後：券回収 → 集計 → 請求 → 実績確認 → 支払い

2 現在の主な課題

- 紙券の受付事務・郵送事務に多くの時間がかかる
- 利用実績の把握・精算に時間を要する
- 紛失時等の対応への負担がある
- 台帳入力、集計、実績確認など手作業が多い
- 印刷・発送コストが毎年発生

3 電子化後のイメージ



4 電子化で目指す効果

利用者

・紙券を持ち歩く負担を軽減
・マイナンバーカードで利用可能
・紛失・再発行等の負担を軽減
・残高・利用履歴が確認しやすい
・年度更新時の手続負担を軽減

交通事業者

・紙券の回収・保管が不要
・券の枚数確認・集計が不要

大仙市

・印刷・封詰め・郵送事務の軽減
・利用実績をリアルタイムで把握
・集計・精算業務を効率化
・将来的に他の福祉サービス等への横展開
・年度更新による事務負担の軽減